



発展途上国における新技術を用いたIT事業

バングラデシュBRACNETの挑戦

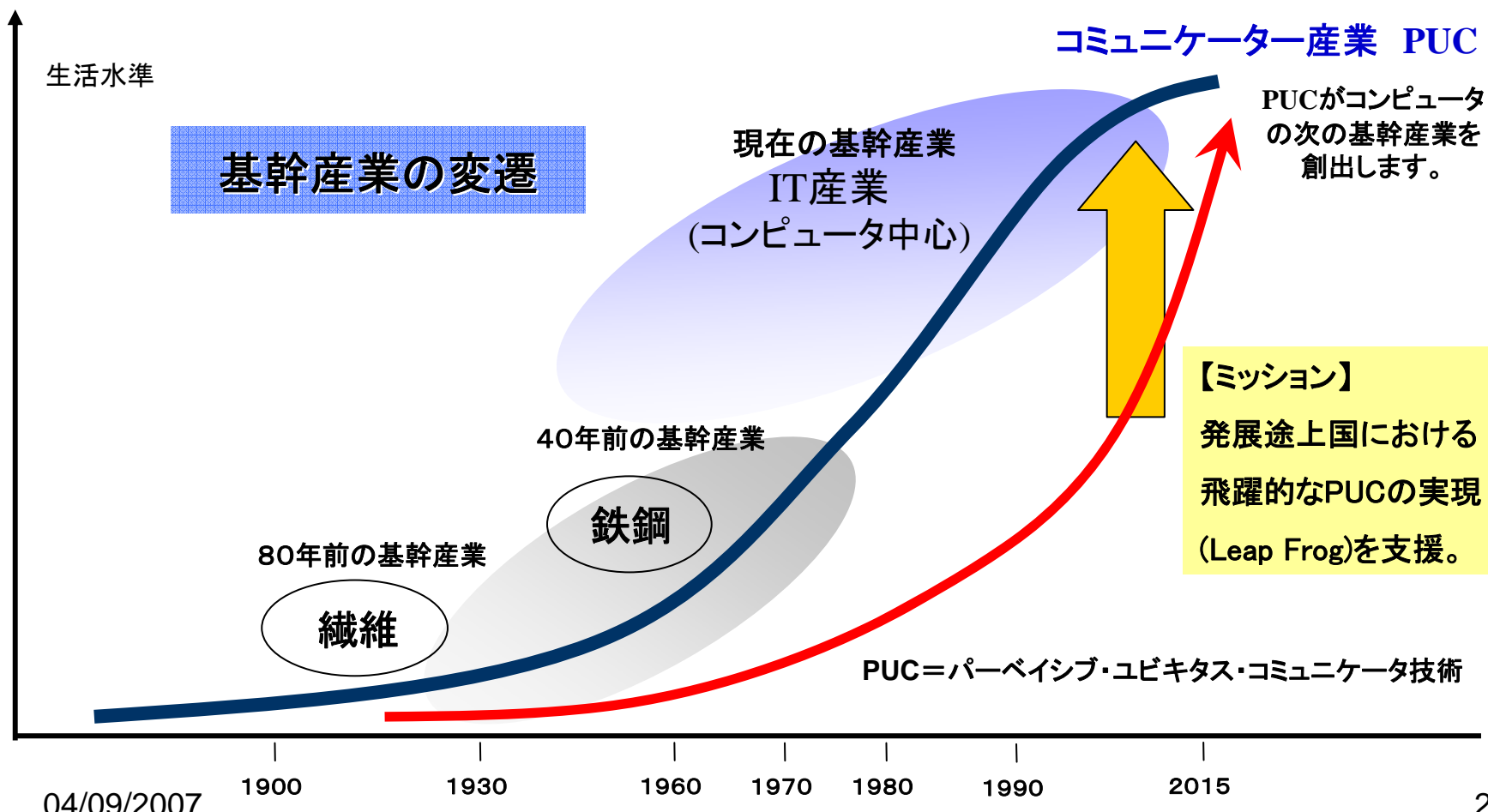
2007年4月9日

デフタ・パートナーズ グループ

古川 拓

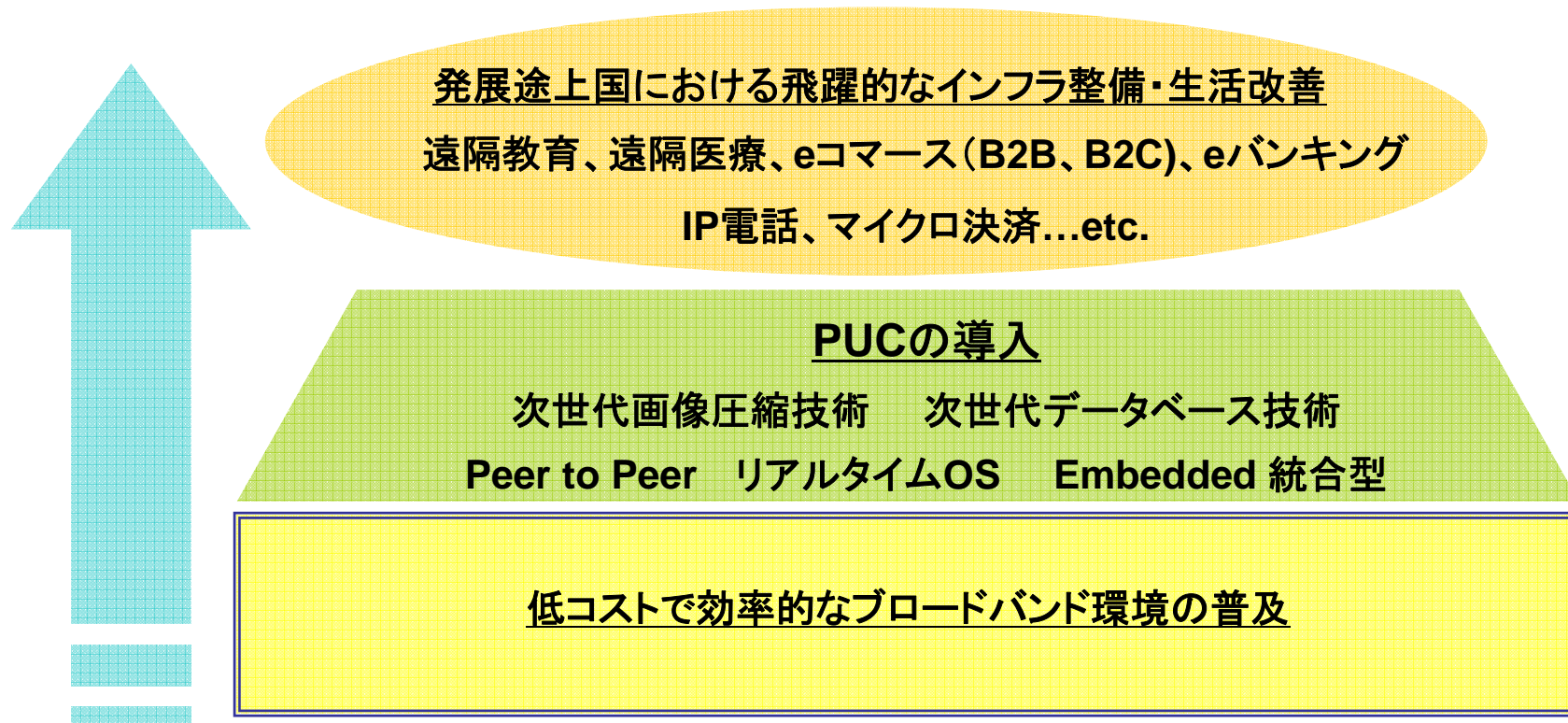
コンピュータIT産業の次に来る新産業を創る

1. 先進地域(北米、欧州、日本)に向け、IT産業の次の基幹産業(コミュニケーター産業)を創出する方向を示す。
2. 発展途上国に向け、IT産業を飛び越え(Leap Frog)、PUC時代の情報通信インフラ普及の仕組を提唱。



DEFTA DEVELOPMENT プロジェクトのVISION

PUC(パーベイシブ・ユビキタス・コミュニケーション)の技術を用いた
発展途上国における飛躍的なインフラ整備・生活改善の実現



バングラデシュの概要



国名:バングラデシュ人民共和国

1. 面積: 14万4千km² (北海道の約1.7倍)
2. 人口: 1億4千万人
3. 首都: ダッカ市
4. 人種: ベンガル人が大多数
5. 言語: ベンガル語
6. 宗教: イスラム教(88.1%)、ヒンズー教(10.5%)
7. 略史: 1947年 8月: パキスタン(東パキスタン)として独立。
1971年12月: バングラデシュとして独立
8. 主要産業: 縫製品・ニット製品、水産業、ジュート加工、農業
9. 一人当たりGDP: 480ドル (1日 約1ドル)
10. 成人識字率: 49.7%
11. 貧困率: 50%

04/09/2007



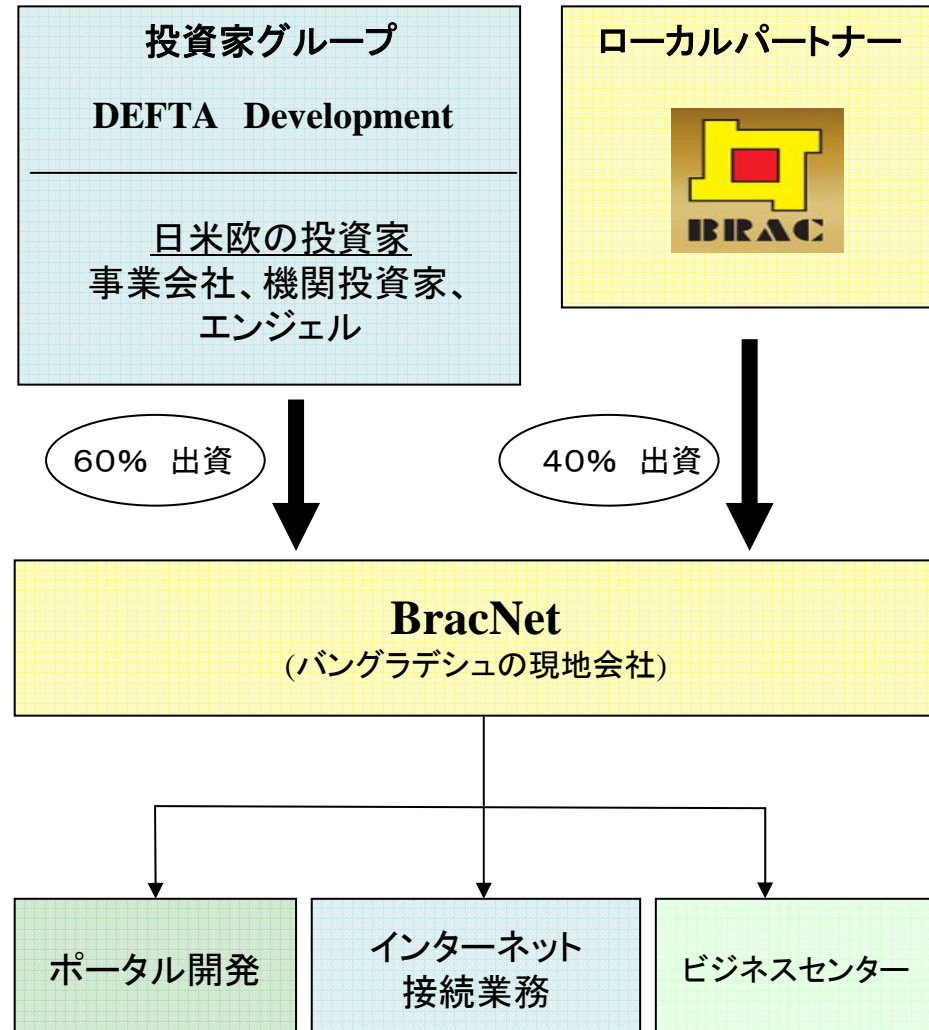
BracNetの事業概要

BracNetの事業

1. インターネット接続業務
無線ブロードバンド・サービス
バングラデシュで初めての全国展開
2. ポータル・サイト開発・運営
3. ビジネス・センター(“ehut”)の展開

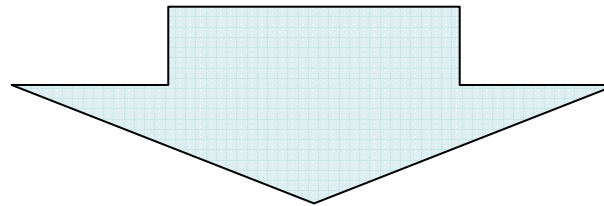
BracNet (現地会社)の概要

1. 会社名: BRAC BDMail Network, Ltd.
2. 資本金: 6百万ドル
3. 株主: DEFTA 60%
BRAC 40%
4. 本店: ダッカ市



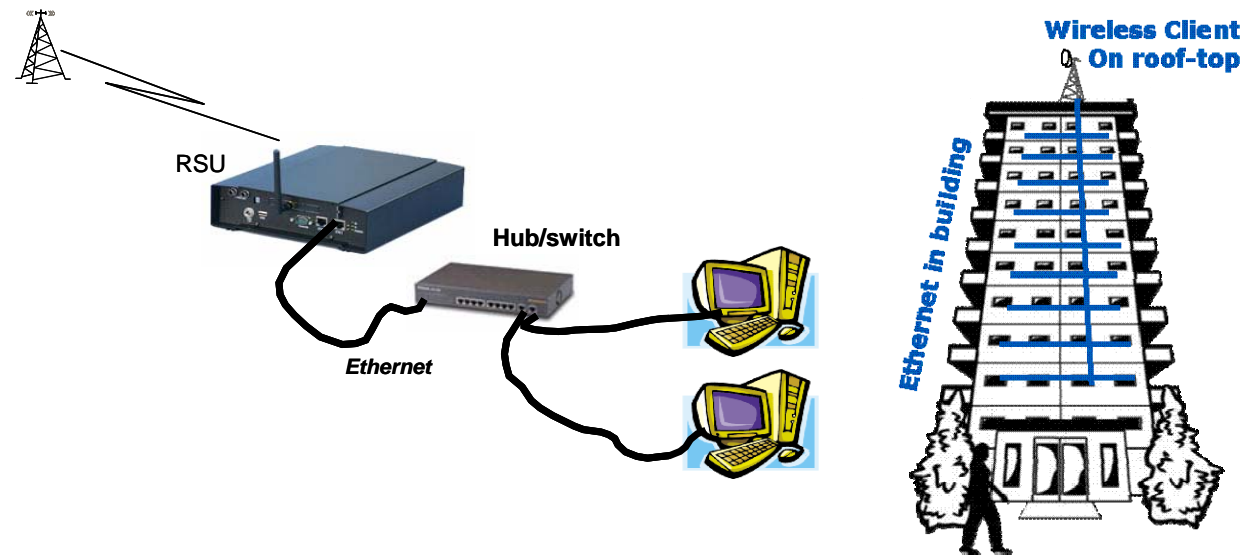
**発展途上国の通信のインフラ改善を
どのように実現するのか？**

- 1. 無線ブロードバンド技術(WiMAX)の利用**
- 2. グローバルな戦略的パートナーシップ**



低いコストで効率的な開発を実現

無線によるネットワーク構築(1)



04/09/2007

無線によるネットワーク構築 (2)



BASE STATION

WiMAX 802.16の無線技術

- カバー範囲: 半径20kmまで
- 簡単な取り付け作業
- コスト:
 - Base Station 1基: 約65千ドル
 - 契約者受信機: 1台あたり約330ドル06年の600ドル超から大幅価格低下
⇒更に75ドル程度まで下がる見込み

ダッカ市内を5つのBase Stationでカバー

新しい途上国支援の仕組み

民間コンソーシアムが主体

1. 日本を中心とした技術、経営、資金のグローバルな戦略的パートナーシップ。
2. 官僚主義を排した効率性の追求。
3. 不透明な政府による干渉を回避。

自立的な産業の育成

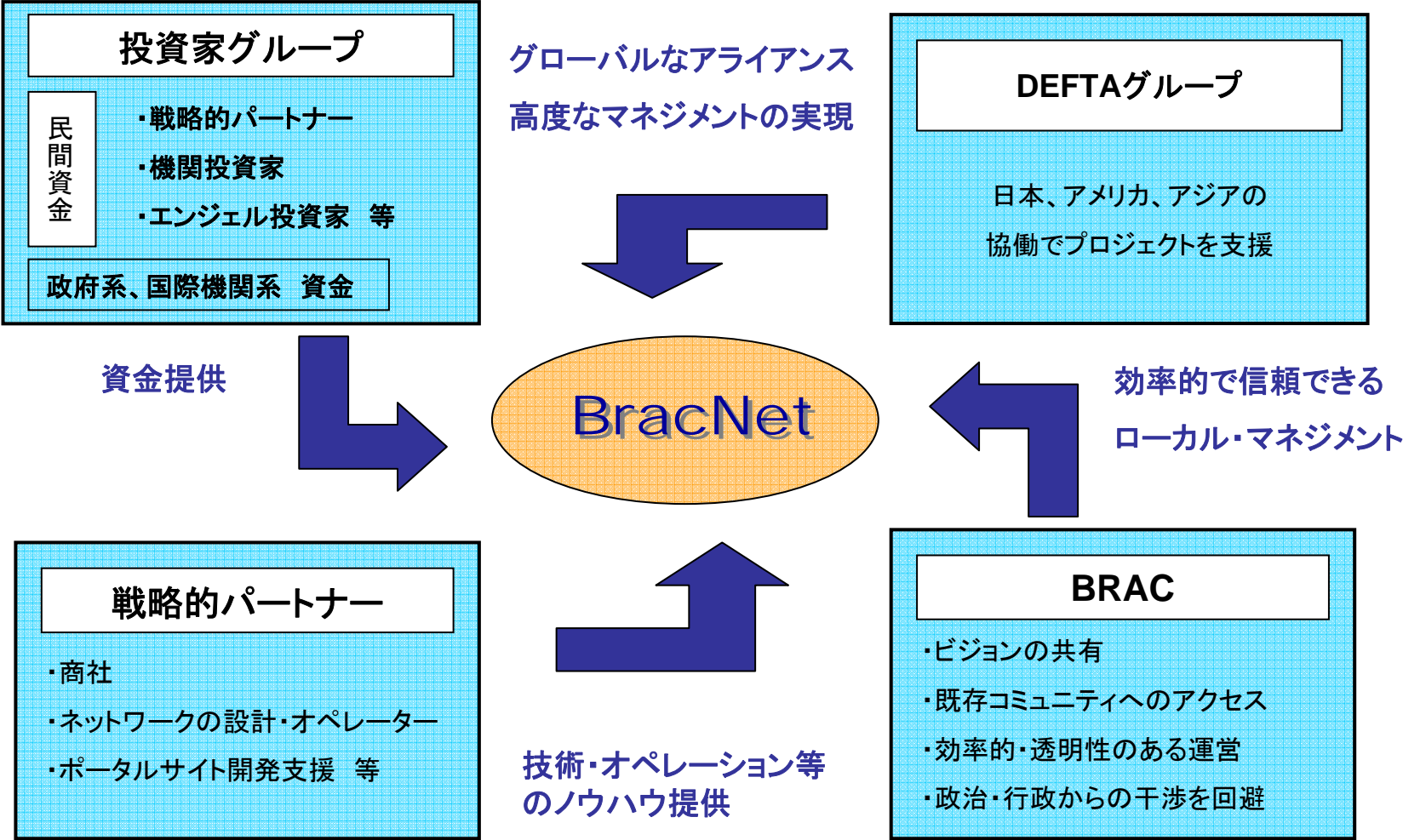
1. 自助努力による発展性のある持続的な産業の育成⇒良循環を生む事業構築
2. 技術・経営の知識の波及・人材育成
3. 途上国の事情に根ざしたビジネス

リターンの期待できるビジネス

1. 高度のマネジメントによるリスク分析
2. リスクに見合うリターンを生む事業計画
3. 持続的な事業発展に対する支援側と受入側のインセンティブの共有

「援助」を超えた真の
パートナーシップの実現

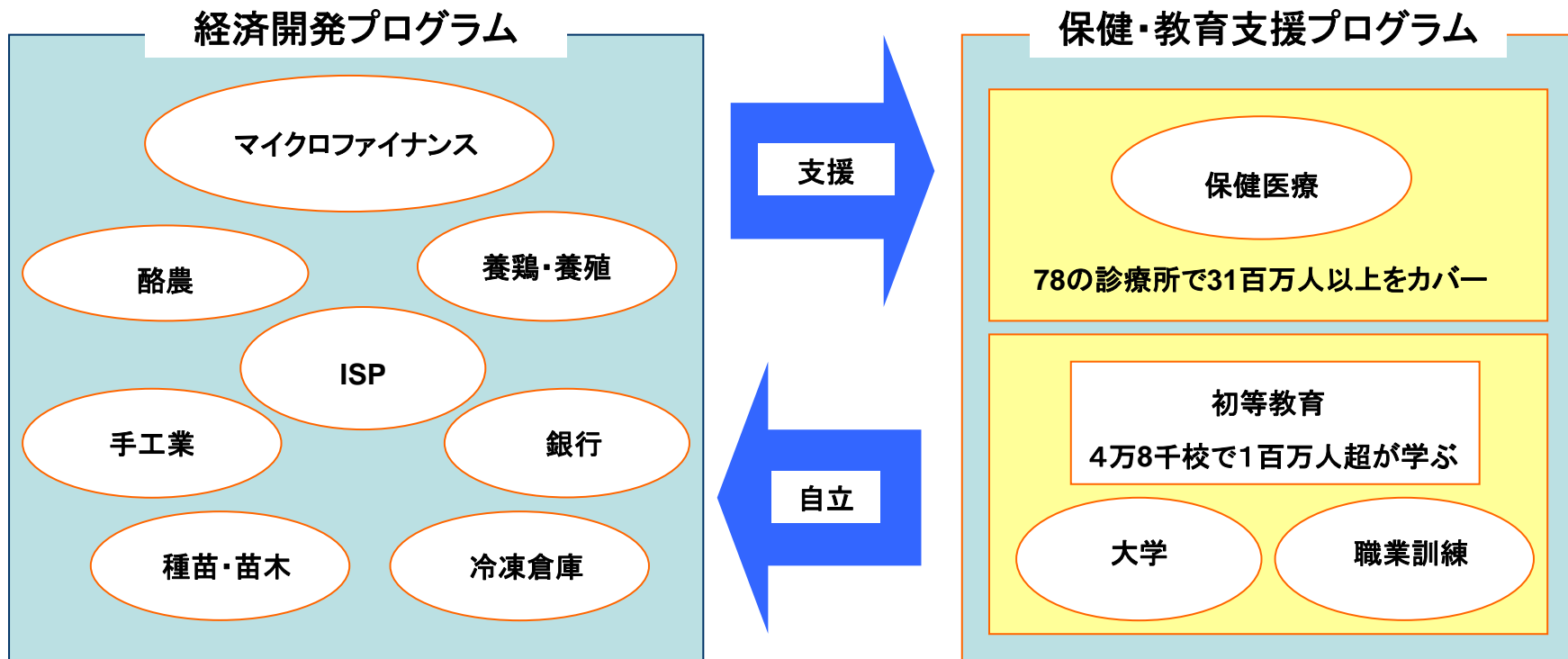
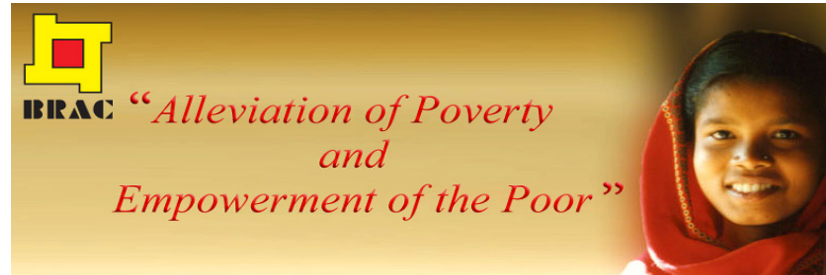
戦略的パートナーシップによるプロジェクト遂行



ローカルパートナー BRAC: 世界最大のNGO

事業規模303百万ドルを誇る世界最大のNGO

貧しい女性と子供達を対象とし、貧困の緩和と貧困者の自立支援を目的として幅広く自立事業を展開。7百万人の雇用を生み出し、マイクロファイナンスでは会員約5百万人を擁する(99.5%は女性)。



04/09/2007

BRAC: 際立った組織力・財政能力

自立的な財政構造の確立



04/09/2007

<2006年度実績>

年間新規ローン取組金額: 501百万ドル

会員からの預かり金残高: 141百万ドル

年間予算の約80%を自己財源で賄う

